

図書館だより

鈴鹿大学・鈴鹿大学短期大学部附属図書館

第9号 2019年10月



こんにちは！附属図書館です。

長い夏季休暇も終わり、すっかり秋らしくなりましたね。

今年も図書館では蔵書点検を行い、97,000冊を超える本をチェックしました！毎年たくさんの本が増えますが、それと同様に、毎年古くなった雑誌などを処分しています。処分し、整理整頓することで、空間が美しくなりより機能的になります。皆さんもこの涼しい時期に整理整頓し、気持ちを新たに後期も勉学に励んでくださいね。

10月特集コーナー

皆さん、10月7日は何の日かご存知でしょうか？1849年10月7日に亡くなったミステリー小説の先駆者エドガー・アラン・ポー氏を偲んで、日本ではこの日をミステリー記念日としています。本国アメリカではなく推理小説愛好者の多い日本ならではの記念日ですね♪

一度読み始めると、ドキドキ・ハラハラが止まらない！ライトな謎解きものから人間ドラマが見どころのものまで展示しています。一度手にとってご覧ください（´▽`）

図書館からの挑戦状！！

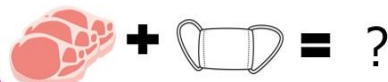
君も謎解きにチャレンジしてみよう！！↓



謎解きに挑戦しよう！



?を埋めよう



ヒント；上の二つは図書館でやっていること。でも答えは図書館では禁止だよ！

<お知らせ>

- ・10月14日（月）は祝日ですが、開館しています。
- ・10月25日（金）は、大学祭準備のため15時閉館です。

←答えは図書館に掲示しています！

—図書館の紹介—



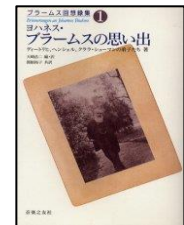
現在、附属図書館では、朝日新聞、伊勢新聞、産経新聞、中日新聞、日経新聞、読売新聞、The Japan Times を購読しています。

ご存知の方もみえると思いますが、過去 1 年間の新聞 (2018.4~) を保管していますので、読みたい日の新聞がございましたらお気軽に図書館カウンターまでお申しつけください♪

【先生のおすすめ本】

こども学部 真下賢一先生

ブラームス回想録集 (1) ヨハネス・ブラームスの思い出
アルベルト・ディートリヒ、他 (著者)、天崎浩二 (編・訳)



クラシック音楽に興味のない方にも、ひとりの偉大な創作者ブラームスの人間性が生き生きと伝わってくる良作です。友人、弟子、ライバルの証言、写真、手紙、日記などの貴重な資料がまとめられた本書は、優れた翻訳の力も加わって、まるでブラームスが目の前で動き回っているように感じられ、当時の会話の輪に加えてもらっている気分になります。まだ没後 120 年程度ですから、数々の証言ひとつひとつが実に生々しい。同時に、ウィーンをはじめとした 19 世紀後半のヨーロッパの空気に触れられることも楽しみのひとつです。

本書が気に入った方は、ぜひ『ブラームス回想録集 (2) ブラームスは語る』、リヒャルト・ホイベルガー、他 (著者)、天崎浩二 (編・訳)、2004 年、音楽之友社、ISBN4-276-20178-0、/『ブラームス回想録集 (3) ブラームスと私』、オイゲーニエ・シューマン、他 (著者)、天崎浩二 (編・訳)、2004 年、音楽之友社、ISBN4-276-20179-9、も併せてお楽しみください。

【図書館カレンダー】

開館時間 8:45~17:50 8:45~15:00

	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日		日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
10月	29 休館日	30	1	2	3	4	5 休館日		27 休館日	28	29	30	31	1	2 休館日
	6 休館日	7	8	9	10	11	12 休館日		3 休館日	4	5	6	7	8	9 休館日
	13 休館日	14	15	16	17	18	19 休館日		10 休館日	11	12	13	14	15	16 休館日
	20 休館日	21	22	23	24	25 ~15:00 ※大学祭準備	26 休館日		17 休館日	18	19	20	21	22	23 休館日
	27 休館日	28	29	30	31	1	2 休館日		24 休館日	25	26	27	28	29	30 休館日